

東京都立小山台高校総合防災教育訓練

令和7年6月21日に都立小山台高校で総合防災教育が実施され、1年生約320名の生徒が参加しました。
荏原消防団本団・第二分団・品川区防災課と連携し、スタンドパイプを活用した放水体験や三角巾、簡易担架を活用した応急救護を学ぶことで、もしものときにお互いに助け合えるよう訓練を行いました。

参加者からは、「初めて実際にホースを使った放水ができ、貴重な体験をすることができました。応急救護訓練では身近なものでも救護に使えることが分かったので、家族にも今日の訓練で実践したことを伝えて、いざという時に備えたいと思います。」という声も寄せられました！



放水始め!!



4人のチームワークが大切です！



三角巾の使い方のコツは覚えた！